2025 第 11 号 <No.241> 令和 7 年度 JST さくらサイエンスプログラムに採択されました (2025 年 6 月 23 日配信)

本学は国立研究開発法人科学技術振興機構 (Japan Science and Technology Agency (JST)) が主催する、[「国際青少年サイエンス交流事業」\(さくらサイエンスプログラム\) 2025 年度一般公募プログラム](#)に応募し、この度、第 1 回公募の全国 287 件の中から選ばれた 70 件の一つとして、交流計画 1 件 (共同研究活動コース (B コース)) が採択されました。

永田 智久 准教授 (産業保健経営学) を中心に、2025 年 11 月 6 日から 19 日の期間、台湾の中国医薬大学 (China Medical University) より学部生 2 名、大学院生 2 名、教員 1 名の計 5 名を迎え、JEM (Job Exposure Matrix) に関する疫学研究や日本で推進している健康経営の台湾での実装に向けた共同研究の実施を予定しています。

(抜粋) [概要・目的・これまでの実績 | さくらサイエンスプログラム](#) より

「さくらサイエンスプログラムは、産学官の緊密な連携により、諸外国・地域の青少年の我が国への招へい等を通じて、我が国の青少年との科学技術分野の交流を行う事業です。これを通して、

- ①科学技術イノベーションに貢献しうる優秀な人材の養成・確保
- ②国際的頭脳循環の促進
- ③日本と諸外国・地域の教育研究機関間の継続的連携・協力・交流
- ④科学技術外交にも資する日本と諸外国・地域との友好関係の強化

に貢献し、ひいては、日本及び世界の科学技術・イノベーションの発展に寄与することを目的とします。」

(参考)

[機構報 第 1776 号:「国際青少年サイエンス交流事業 \(さくらサイエンスプログラム\)」2025 年度一般公募プログラム「A・B・C コース \(第 1 回\) および D コース」の交流計画の採択について](#)